



平成26年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社 ニッチツ

上場取引所 東

コード番号 7021 URL <http://www.nitchitsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩谷 和男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部総務部長 (氏名) 松井 慎一

TEL 03-5561-6200

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	6,693	7.9	199	43.8	329	18.9	175	18.5
25年3月期第3四半期	7,266	10.1	354	66.0	405	63.5	215	69.6

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 308百万円 (26.9%) 25年3月期第3四半期 243百万円 (62.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	8.25	
25年3月期第3四半期	10.12	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	16,162	10,905	67.5	513.00
25年3月期	16,783	10,692	63.7	502.95

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 10,905百万円 25年3月期 10,692百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期		4.00		2.00	6.00
26年3月期		2.50			
26年3月期(予想)				2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,900	7.4	320	37.2	390	34.9	230	35.2	10.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	21,300,000 株	25年3月期	21,300,000 株
期末自己株式数	26年3月期3Q	40,865 株	25年3月期	39,934 株
期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	21,259,637 株	25年3月期3Q	21,260,401 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提条件その他の事項につきましては、添付資料の2～3ページをご参照ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境は、船用機器の需要は、足許の海運市況の低迷等を背景とする国内造船所における新造船の建造ペースの減速により減少いたしました。産業機器の需要は、重電関連及び製鉄関連で伸長が見られました。また、半導体、情報通信関連分野の需要は、パソコン関連需要の低迷等の影響を受け全般に低調に推移し、賃貸ビル業においても、都内オフィスビルの平均空室率が高止まりいたしております。

上述の如き環境の下、当第3四半期連結累計期間の売上高は66億9千3百万円（前年同期比7.9%減）、営業利益は1億9千9百万円（同43.8%減）、経常利益は3億2千9百万円（同18.9%減）、四半期純利益は1億7千5百万円（同18.5%減）となりました。

事業分野別の概況は次のとおりであります。

機械関連事業

船用機器においては、足許の海運市況の低迷等を背景とする国内造船所における新造船の建造ペースの減速に伴い、売上、受注とも減少いたしました。産業機器は重電関連及び製鉄関連の需要が堅調で、売上、受注とも増加いたしました。

この結果、機械関連事業全体では、売上高は43億5千8百万円（前年同期比7.7%減）、営業利益は3億1千3百万円（同19.0%減）となりました。

資源関連事業

結晶質石灰石は、主力の住宅関連資材向け需要は依然高水準であるものの、上期の設備メンテナンスに伴う一時的な減産の影響等により出荷はほぼ横這いに留まっております。

また、半導体封止材などの原料であるハイシリカ（精製珪石粉等）の需要は、パソコン関連需要の低迷等の影響を受け全般に低調に推移しております。

この結果、資源関連事業全体では、売上高は17億2千4百万円（前年同期比9.5%減）、営業損失は1億8千4百万円（前年同期は営業損失1億2千6百万円）となりました。

不動産関連事業

賃貸ビル市況が低迷する中、稼働率の低下等により、売上高は9千5百万円（前年同期比8.7%減）、営業利益は3千5百万円（同27.2%減）となりました。

その他

耐熱塗料の需要は、設備用が減少したものの、OA機器向け輸出仕様品等工業用が堅調に推移し出荷は伸長いたしました。ライナテックス（高純度天然ゴム）関連の出荷が復興関連需要があった前年同期との対比で減少し、「その他」合計では、売上高は5億1千4百万円（前年同期比3.2%減）、営業利益は3千7百万円（同22.9%減）となりました。

なお、機械関連事業に係る持分法適用関連会社である無錫日室熱交換機器有限公司と江蘇金羊能源環境工程有限公司は、営業強化を目的に合併を決議する予定であります。これによる平成26年3月期の連結会計年度の業績に与える影響はありません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、161億6千2百万円となり、前連結会計年度末比6億2千万円減少いたしました。これは、受取手形及び売掛金の増加、投資有価証券の増加、投資その他の資産のその他に含まれている出資金の増加がある一方、現金及び預金の減少、有形固定資産の減少があったこと等によるものであります。負債合計は52億5千7百万円となり、前連結会計年度末比8億3千4百万円減少いたしました。これは、有利子負債の減少、流動負債のその他に含まれている未払金や未払費用の減少等によるものであります。純資産合計は109億5百万円となり、前連結会計年度末比2億1千3百万円増加いたしました。これは、利益剰余金やその他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は67.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、第4四半期における、半導体、情報通信関連分野の需要見通し不透明であること等から、平成25年5月10日に公表いたしました内容を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,775,116	3,055,722
受取手形及び売掛金	2,518,261	2,684,688
商品及び製品	347,609	330,969
仕掛品	778,003	869,370
原材料及び貯蔵品	466,001	468,574
その他	522,825	427,081
貸倒引当金	350	1,181
流動資産合計	8,407,468	7,835,225
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,543,819	2,468,478
機械装置及び運搬具(純額)	1,170,742	1,000,454
土地	2,471,264	2,409,365
その他(純額)	45,640	44,237
有形固定資産合計	6,231,466	5,922,536
無形固定資産	20,757	18,189
投資その他の資産		
投資有価証券	1,559,051	1,690,166
その他	567,744	701,875
貸倒引当金	2,580	5,040
投資その他の資産合計	2,124,216	2,387,001
固定資産合計	8,376,440	8,327,728
資産合計	16,783,908	16,162,953

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	709,137	800,788
短期借入金	2,101,960	1,898,144
未払法人税等	110,534	1,807
賞与引当金	114,553	24,045
役員賞与引当金	14,500	10,875
受注損失引当金	27,987	23,964
環境安全対策引当金	-	167
資産除去債務	3,477	3,477
その他	1,148,586	689,218
流動負債合計	4,230,735	3,452,488
固定負債		
長期借入金	350,614	273,609
退職給付引当金	635,215	650,724
役員退職慰労引当金	90,042	94,263
環境安全対策引当金	62,326	50,569
資産除去債務	54,563	54,852
その他	667,615	680,524
固定負債合計	1,860,376	1,804,543
負債合計	6,091,112	5,257,032
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,100,000	1,100,000
資本剰余金	811,257	811,257
利益剰余金	8,374,158	8,453,938
自己株式	9,755	9,916
株主資本合計	10,275,660	10,355,279
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	360,766	442,969
繰延ヘッジ損益	53	1,825
為替換算調整勘定	56,423	105,845
その他の包括利益累計額合計	417,136	550,641
純資産合計	10,692,796	10,905,921
負債純資産合計	16,783,908	16,162,953

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	7,266,043	6,693,748
売上原価	5,910,349	5,606,244
売上総利益	1,355,694	1,087,504
販売費及び一般管理費	1,001,192	888,275
営業利益	354,501	199,229
営業外収益		
受取利息	2,680	1,938
受取配当金	26,662	28,789
持分法による投資利益	3,033	104,698
保険解約返戻金	51,808	-
その他	39,469	50,483
営業外収益合計	123,655	185,909
営業外費用		
支払利息	22,197	16,071
休廃止鉱山管理費	25,910	27,107
その他	24,086	12,602
営業外費用合計	72,194	55,780
経常利益	405,963	329,358
特別利益		
固定資産売却益	816	6,116
特別利益合計	816	6,116
特別損失		
固定資産処分損	13,841	13,807
減損損失	7,384	57,372
環境安全対策引当金繰入額	-	40,413
特別損失合計	21,225	111,593
税金等調整前四半期純利益	385,554	223,881
法人税、住民税及び事業税	84,552	25,369
法人税等調整額	85,829	23,062
法人税等合計	170,382	48,431
少数株主損益調整前四半期純利益	215,171	175,449
四半期純利益	215,171	175,449

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	215,171	175,449
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,536	82,203
繰延ヘッジ損益	2,584	1,879
為替換算調整勘定	219	49,422
その他の包括利益合計	28,340	133,505
四半期包括利益	243,512	308,954
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	243,512	308,954
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,723,674	1,905,588	104,887	6,734,150	531,893	7,266,043	-	7,266,043
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	221	-	221	1,356	1,578	1,578	-
計	4,723,674	1,905,809	104,887	6,734,372	533,249	7,267,621	1,578	7,266,043
セグメント利益又は損 失()	386,495	126,498	49,147	309,144	48,119	357,263	2,762	354,501

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、耐熱塗料の製造・販売及びライナテックス(高純度天然ゴム)の仕入・加工・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失()の調整額は、セグメント間取引消去568千円、全社費用 3,330千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	機械関連 事業	資源関連 事業	不動産関連 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,358,913	1,724,401	95,737	6,179,052	514,695	6,693,748	-	6,693,748
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	139	-	139	6,884	7,023	7,023	-
計	4,358,913	1,724,540	95,737	6,179,192	521,579	6,700,772	7,023	6,693,748
セグメント利益又は損 失()	313,241	184,830	35,767	164,177	37,076	201,254	2,025	199,229

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、耐熱塗料の製造・販売及びライナテックス(高純度天然ゴム)の仕入・加工・販売等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失()の調整額は、セグメント間取引消去540千円、全社費用 2,565千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。